

はじまりは1961年、わずか6ヵ所の給油所でした。

それから半世紀を超える時の流れの中で、  
社会とくらしの豊かさに貢献するため、多くの笑顔をお届けするため  
お客様と共に成長してきました。

いま、わたしたちは、これまでのエネルギー商社から、  
「地域の生活を支えるエネルギー商社」へと変貌を遂げようとしています。

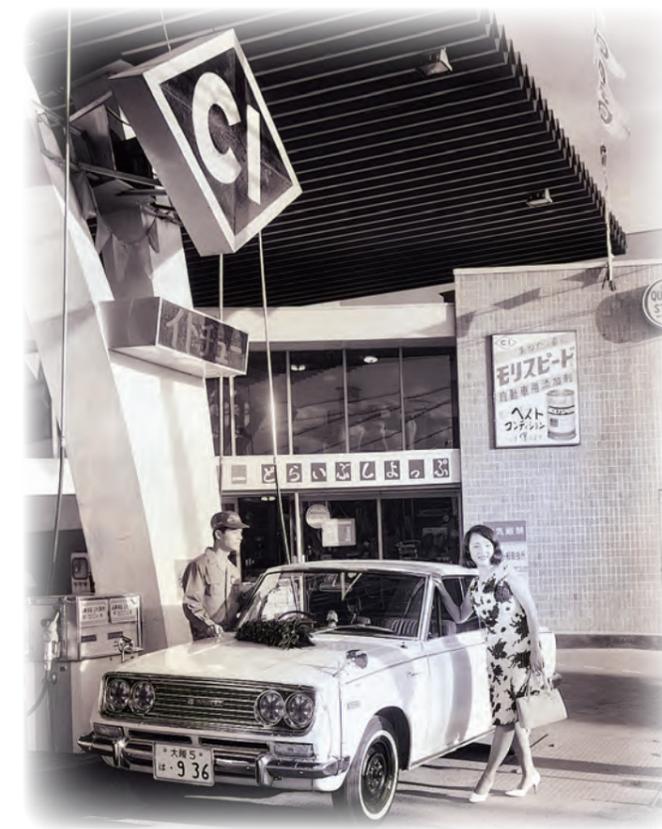
そして、これからも  
ステークホルダーの期待にお応えし、地域社会と共に生き、  
新しい時代を共創する持続可能な社会の実現に貢献していきます。

人にとって、地域にとって、とても大切なものを、  
より豊かな未来へつなぐために。

## 社会とくらしのパートナー

～エネルギーと共に・車と共に・家庭と共に～

### 伊藤忠エネクスグループ



伊藤忠燃料系列SS開業  
大阪市北区南森町サービスステーション

This is , ENEX

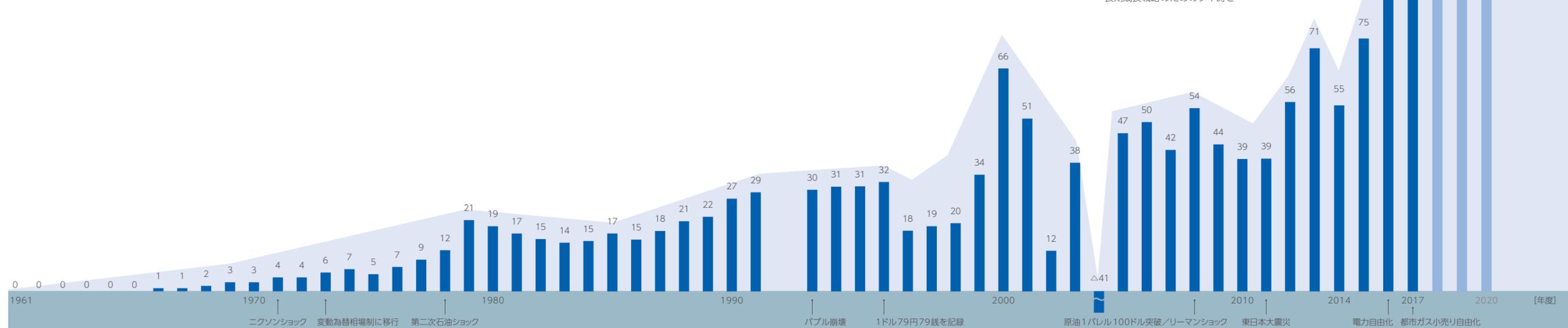
# 半世紀を超えるエネクスグループの価値創造の歩み

半世紀以上の時を超えて、エネルギーの分野を中心に事業を展開してきたエネクスグループ。  
経営理念に掲げる「社会とくらしのパートナー」として未来に向けて歩み続けています。

## 業績の推移と主な出来事

■ 当期利益 (単位: 億円)

※ 1998年度までは単体実績、1999年度以降は連結実績の数値です。  
※ 2013年度より国際会計基準 (IFRS) ベースの数値 (当社株主に帰属する当期純利益) と  
なっています。



エネクス・エポック 1961～2009 石油・ガスの時代

2010～石油・ガス・電力の時代 2018～石油・ガス・電力・モビリティの新时代へ

## 主な出来事

- |   |  |   |  |
|---|--|---|--|
| 1961年 1月 伊藤忠燃料(株)を設立                                | 7月 当社社名を「伊藤忠燃料(株)」から「伊藤忠エネクス(株)」へ変更                                      | 2010年 7月 特定規模電気事業開始届出書を提出   | 5月 大阪カーライフグループ(株)(現、連結子会社)の株式を取得、カーディーラー事業に参入        |
| 1965年 5月 大分石炭販売(株)(現、連結子会社九州エナジー)の株式取得              | 11月 (株)チコマートの株式を売却   | 10月 電力小売事業スタート  | 2015年 2月 王子グループの王子グリーンリソース(株)と共同で王子・伊藤忠エネクス電力販売(株)設立 |
| 1970年 3月 宇島酸水素(株)(現、連結子会社伊藤忠工業ガス(株))の株式取得           | 2004年 4月 支社制度を廃止し事業本部制度を導入する   | 2011年 1月 創立50周年   | 3月 日商LPガス(株)の株式を取得                                   |
| 1971年 4月 資本金10億円に増資                                 | 2005年 5月 タキガワエネクス(株)(現、連結子会社伊藤忠エネクスホームライフ西日本(株))は、瀧川産業(株)から事業を譲受け営業を開始   | 3月 JENホールディングス(株)(現、連結子会社)の株式を取得、工場向けの電熱供給事業へ参入                                       | 5月 中期経営計画 Moving2016「動く!!」～明日にタネを蒔け!～発表              |
| 1977年 4月 株式額面変更のため、大阪市東区釣鐘町二丁目36番地を本店とする伊藤忠燃料(株)と合併 | 9月 (株)東海の株式を売却   | 4月 コーナンフリート(株)は、社名をエネクスフリート(株)に変更   | 10月 PT.ITC ENEX INDONESIA設立                          |
| 1978年 2月 大阪証券取引所及び東京証券取引所の市場第2部に上場                  | 10月 小倉興産(株)から事業を譲受け営業を開始   | 2012年 1月 IP&E Palau, Inc. (パラオ共和国)へ出資   | 2016年 4月 家庭向け電力小売事業へ参入(家庭向け電力販売サービス「eコトでんき!!」販売開始)   |
| 1979年 9月 大阪証券取引所及び東京証券取引所の市場第1部銘柄に指定される             | 10月 「エネクスマーク」を新しいコーポレートマークとして制定  | 5月 東京都サービス(株)(現、連結子会社)の株式を取得  | 2017年 4月 中期経営計画 Moving2016「動く!!」～明日にタネを蒔け!～目標達成を発表   |
| 1983年 6月 本社所在地を東京(旧大阪)へ変更                           | 2007年 4月 伊藤忠エネクスホームライフ九州(株)は、(株)イデックスガスと合併し、社名を(株)エコアに変更                 | 10月 JENホールディングス(株)(現、連結子会社エネクス電力(株))にて、CEF 昆布盛ウインドファーム(株)(現、JEN 昆布盛ウインドファーム(株))の株式を取得 | 5月 中期経営計画 Moving2018 つなぐ 未来発表                        |
| 1995年 3月 九州忠燃(株)(現、連結子会社エネクス石油販売西日本(株))を設立          | 2008年 9月 港南(株)から石油販売事業の承継、並びにコーナンフリート(株)(現、連結子会社エネクスフリート(株))の株式を追加取得     | 2013年 4月 電力・ユーティリティ事業本部を新設  | 10月 仙台パワーステーション(株)(火力発電所)営業運転開始(株)エネアークを設立           |
| 1996年 2月 本社を東京都目黒区目黒一丁目24番12号へ移転                    | 9月 本社を東京都港区芝浦三丁目4番1号へ移転  | 5月 米国の次世代バイオディーゼル製造事業へ出資参加  |  |
| 1997年 10月 更生会社である(株)東海の株式取得                         | 10月 伊藤忠商事(株)・伊藤忠ペトロリアム(株)から石油製品トレード事業・石油製品ロジスティクス事業を承継                   | 12月 JENホールディングス(株)(現、連結子会社)にて、胎内ウインドファーム(株)(現、JEN 胎内ウインドファーム(株))の株式を取得                |  |
| 12月 西武石油商事(株)の株式取得                                  | 2009年 4月 (株)ジャパンガスエナジーへ液化石油ガスのローリー卸売事業を譲渡(株)ジャパンガスエナジー(現、持分法適用関連会社)の株式取得 | 2014年 1月 本社を東京都港区虎ノ門二丁目10番1号へ移転   |  |
| 1998年 4月 チコマート事業を当社より分社し(株)チコマートを設立                 |  | 4月 グループ経営計画 Moving2014「動く!!」発表  |  |
| 2000年 10月 (株)東海は、裁判所より更生手続き終結の決定を受ける                |  |   |  |
| 2001年 3月 大分県中津市の都市ガス事業を承継                           |  |   |  |

## 疾走する変革

2008～2010  
[Core&Synergy2010]  
エコエネルギーで住まいと車の融合を目指す「トータルライフ事業本部」を新設  
電力小売事業がスタート

2011～2013  
[Core&Synergy2013]  
～変革の実行を通じて新たなステージへ Phase II～  
「エネルギーのベストミックス提案型企業」を目指し  
石油製品の高度利用、再生可能エネルギー、  
電力事業の強化を推進

## 加速する変革と成長

2014  
Moving2014「動く!!」  
石油・ガス事業のビジネスモデル変革  
エネクスDNAのバージョンアップ

2015～2016  
Moving2016「動く!!」  
～明日にタネを蒔け!～  
収益力の増強、  
長期成長戦略のためのタネ蒔き

2017～2018  
Moving2018  
つなぐ 未来  
収益基盤の再構築、組織基盤の再整備

国内8番目のLPガス専用タンカー「伊藤忠丸」就航(1964) 長崎油槽所にLPガス二次基地設備を増設(1968) 業界初の「第1回SS技能コンテスト」開催(1970) 佐世保アスファルト基地が完成、同事業に本格参入(1974) 自社ブランドSS「忠ボイ」全国展開スタート(1997) 伊藤忠工業ガス(株)が誕生し産業用ガス事業を強化(1998) 「忠ボイ」から「カーエネクス」へブランドを刷新(2005) 胎内ウインドファーム(株)の株式取得、自社電源を並立(2013)



# 豊かな顧客基盤

エネルギー商社NO.1

系列CS拠点数

1,800カ所



CS (カーライフ・ステーション) として全国に展開している複合サービス給油所数 (自社ブランド「カーエネクスマーク」CS (約400カ所含む))

400店 系列CSを通じて提供する利便性の高い「カースタレンタカー」取扱加盟店数 (2018年4月1日現在)

LPガス販売店数

2,700店



LPガスを卸売販売している全国の販売店数

38カ所 LPガス自動車 (バス、タクシー等) にLPガスを供給するオートガススタンド数

LPガス・都市ガス供給軒数

150万軒



ホームエネルギー (LPガス・都市ガス) をお届けしている全国の家庭のお客様

産業エネルギー供給事業所数

3,500事業所



産業用エネルギー・資材 (ガソリン、軽油、灯油、重油、液化天然ガス、電力) をお届けしている全国の法人需要家のお客様

家庭向け電力供給契約件数

54,000件



エネクスグループが販売する家庭向け電力の契約獲得数

電力販売量ランキング

8位



2017年度の販売電力量

アスファルト国内販売シェア

道路舗装用アスファルトの販売シェアは国内トップクラス。



AdBlue 国内販売シェア

ディーゼル車の排気ガスを分解し無害化する「AdBlue」の販売シェアは国内トップ。



2018年4月1日現在

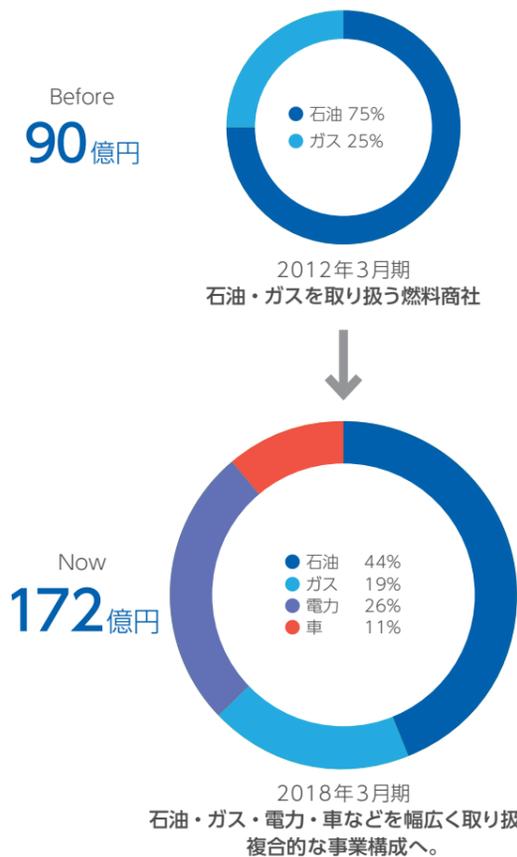
# 顧客基盤を強化する力

変化に合わせ柔軟に対応するエネクスグループの「最適化」のちから

## 生活者ニーズへの最適化

変化する社会とくらしのニーズへの感応力を高め、お客様が求める多様な価値を提案。

営業利益別構成比で見ると事業の変化

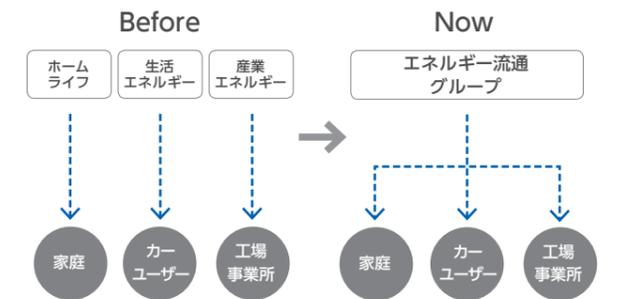


## 組織・人材の最適化

ニーズの変化に対応できる組織づくり、しなやかで柔軟な発想ができる人材の育成と活用。

2018年4月1日、石油製品、LPガスの事業基盤を融合  
地域に有する顧客基盤への戦略的アプローチ

「エネルギー流通グループ」のもとにホームライフ部門、生活・産業エネルギー部門を統合。消費者を起点とし、消費者志向の体制を構築して多彩なエネルギー製品・サービスを提供していきます。



## 事業の最適化

経営資源の効率活用を図り、需要に最適化したサプライチェーンを構築、運用。

2017年よりLPガス販売ネットワークの効率化を推進  
エネアーク発足

LPガス需要の変化に対応し、他社と連携して地域のLPガス販売ネットワークの効率化を追求。



## 最適化を進める積極的な投資計画

グループ中期経営計画「Moving2018 つなぐ 未来」は順調に進捗し、2017年度も目標を達成。引き続き、収益基盤の強化に向け、積極的な投資を継続。

グループ中期経営計画について→P15

2018年度  
投資計画

322億円

グループ中期経営計画「Moving2018 つなぐ 未来」における投資計画より。

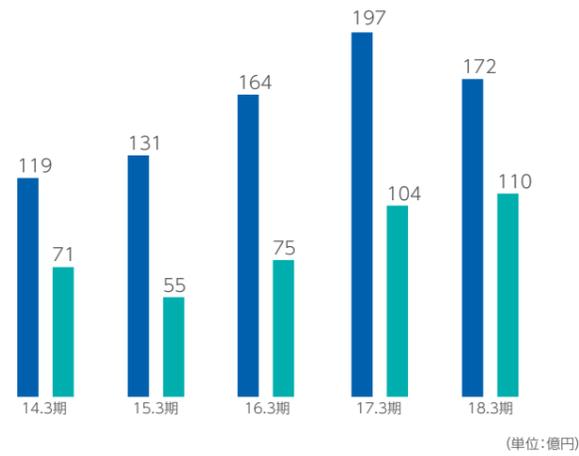
(2018年3月期)

営業活動に係る利益

172億円 ↓12.7% (前期末比)

当社株主に帰属する当期純利益

110億円 ↑5.8% (前期末比)



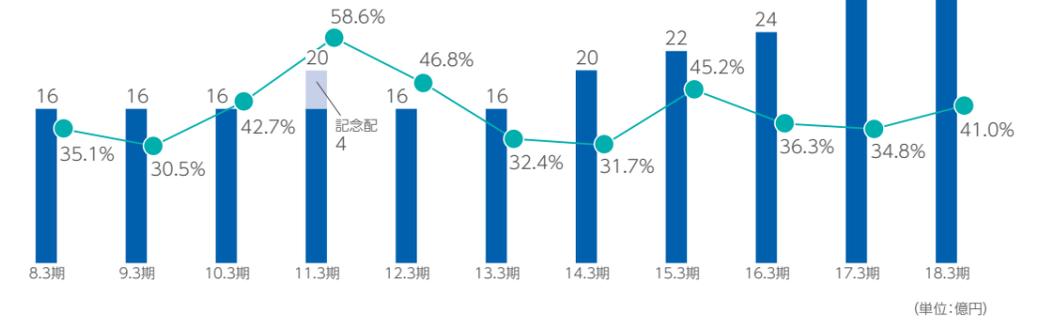
(2018年3月期)

1株当たり配当金

40.0円

配当性向

41.0%

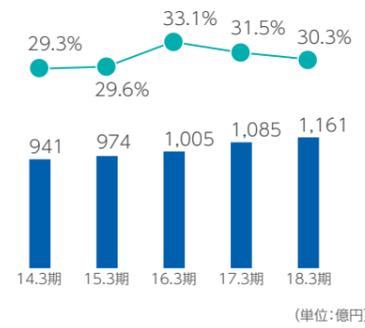


株主資本

1,161億円

株主資本比率

30.3%



ネット有利子負債

201億円

ネットDER

0.18倍

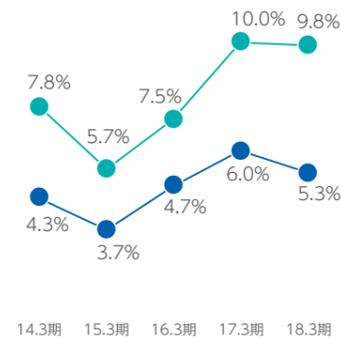


ROA

5.3%

ROE

9.8%



営業活動によるCF

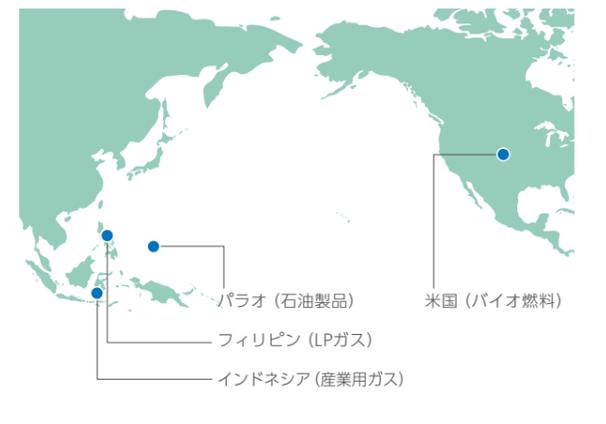
242億円

投資活動によるCF (前期末比)

-185億円



海外事業所



国内事業所ネットワーク

